

平成22年度 事業活動報告の概要

1. 自治会

(1) 自治会館の老朽化対応について

平成22年1月に出された会館敷地のボーリング調査で「地下5m位迄は柔らかい地盤だが、固まって来ているので地盤凝固工事は不要」と云う結果報告を受けて3月28日に開かれた会館建設検討会では、建て替えとリフォームの費用対比や資金調達、本館建屋の強度などについて議論されました。

その結果「当面はリフォームの方向で検討を進め、併せて本館建屋の鉄骨強度調査が必要」と云う結論に至り、4月の定例役員会に報告し承認を得て、建屋の強度調査を行いました。

そして「鉄骨の強度には問題は無く、リフォームは充分可能」との調査結果が出ました。

これを受けて、5月の定例役員会ではリフォーム対応で具体的な検討を行うことを確認、6月15日に開かれた会館建設検討会では、リフォームの優先順位を検討の結果、屋根、雨樋、ベランダ防水、外壁塗装、外階段などの工事を急ぐ必要があるとの認識で一致しました。

この検討内容を6月20日の緊急役員会で報告、工事発注の承認を得て着工しました。

第1次リフォーム工事は7月7日に終了、8月の第2次工事で管理事務室、収納室、事務機室などの設置及び、女性用（兼）身障者用トイレの新設、男性用トイレの新設、第1会議室の改装を行いました。

今後は、本館二階のリフォーム工事について検討を行います。

(2) 自主防災組織の充実について

昨年5月29日に開かれた仮称「防災対策連絡会」では、各町内会防災倉庫の備品リストを持ち寄り備品在庫のバラツキを点検しました。

6月26日に開かれた同「連絡会」では、現行の「自主防災規約」の点検と見直しが必要、との論議が行われましたがその後、諸般の事情により

同「連絡会」は開かれませんでした。

一方、昨年10月5日の定例役員会で提案された「香川自治会・部会組織の見直し」の中に「防災部会」の新設が含まれていました。

昨年4月24日の総代会でも、常設の防災部会が望ましい・・・と報告しましたが、昨年12月18日に開催された臨時・総代会で「防災部会」の新設が承認されましたので、今年4月から新部会として活動を始めます。

(3) 香川まちづくり計画について

茅ヶ崎市の「香川駅周辺まちづくり計画」について、香川自治会は市の担当課へ「計画の内容や進捗状況は判り易く、地域住民に説明をして貰いたい」と要請しています。

昨年9月には駐輪場建設の具体案も出され、現在、検討が進んでいます。

自治会として、市やJRに強く要望していた「香川駅ホーム上の屋根増設と駅前スロープ改良」については、今年早々に着工し完成しました。

その他、駅前通りの危険箇所改善、路面排水整備、防犯灯増設、公園新設などに改善がありました。

(4) 助成金給付団体の新規追加について

平成22年度から香川諏訪神社の大祭、浜降祭、ふれあいまつり等に参加している「香川諏訪神社・神輿保存会」と「香川・祭ばやし保存会」が新たに追加されましたが昨年11月、幼児とお母さんの集いを香川自治会館で開いている「にこにこサークル」の代表から助成金給付の申請がありました。

この申請を2月の定例役員会で検討の結果、平成23年度より助成することが承認されました。

(5) 「ふれあい基金」の活用について

平成22年度も前年度に引き続、福祉施策の一環として「香川ふれあいまつり」で出店者の方などから戴いた寄付金の活用を検討、11月の定例役員会で昨年同様「ボランティア・香川」「香川・社会福祉協議会」へ寄付金を贈る事を決定しました。

12月4日の定例役員会の冒頭において、自治会長より上記の二団体へ昨年と同額の援助金を贈呈しました。

(6) 賀詞交歓会開催について

1月8日、昨年同様に立食スタイルで開催しました。

出席者は97名（昨年比 +31名）で、茅ヶ崎市長を始めとする招待

者と自治会、町内会役員との懇談で相互理解が深まり、有意義な場となりました。

2. 町内会

各町内会が町内役員会を開き、自治会定例役員会の内容を周知して理解を深めました。

自治会及び町内会の行事についても役員、会員の皆さんへ協力をお願いし、町内美化運動や芋煮会、竹トンボ作り、バザールなど各町内会独自の企画と活動を行い親睦に努めました。

また、防犯対策として毎月15日は警察との合同防犯パトロールを実施併せて、各町内会毎の防犯パトロールも毎月行いました。

3. 各部会

(1) 会計部会

年度始めの町内会計、地区会計担当者合同会議で、会計ガイドに沿った勉強会を行い、意見交換が出来ました。

決算において表示されていない「火災保険」の共済積立金を、決算報告書に追加するなど自治会決算を一部変更して、判り易くしました。

自治会の収入は計画通りに推移し、会館のリフォーム費用も支障なく支出する事が出来ました。

これは、会員の皆様と組長、地区会計の方々のご協力があったお陰、と感謝しています。

(2) 文化厚生部会

文化厚生部会では例年通り、三つの大きなイベント事業を推進しました。

第十二回「香川ふれあいまつり」は、平成22年8月7日～8日の両日香川小学校校庭で、新スローガン＜感動と笑顔がいっぱい＞を掲げて盛大に開催、香川小学校六年生の「ソーラン節」は圧巻でした。

秋には「敬老のお祝い」として、75歳以上の498名の方々に五百円の香川商興会商品券を贈呈しました。

また、これまでの「文化祭」を発展的に改称し、11月20日～21日の両日、自治会館で第一回「香川自治会館まつり」を新・テーマ＜きて・みて・ふれよう 香川の魅力＞を設けて開催、17の個人とサークルの力作に大勢の鑑賞者は、目が釘付けになっていました。

(3) 広報部会

今年度も年間に6回「広報かがわ」を発行することが出来ました。

さらに、大きい見出しや豊富な写真を掲載して、読みやすい紙面作りを心掛けました。

また、香川自治会が毎月何を検討しているのか、どのような決議をしているのか等、皆様にも紙面参加が出来る様に「香川自治会 定例役員会議 題」欄を設け、定例役員会の報告事項、連絡事項や検討事項なども掲載し併せて、結果報告だけでなく此れからのお知らせ等も掲載しました。

今後とも、御協力を宜しくお願い致します。

(4) 環境整備部会

地域の快適な生活環境作りと相互理解を図るため、香川駅前花壇整備を中心に春、秋用季節花の植栽物管理及び駅前周辺のアキ缶やゴミ等の清掃を行い、地域への貢献ならびに環境意識の高揚を図りました。

また、香川子ども会と合同で「香川ふれあい祭」や「香川自治会館まつり」に参加し、地域における環境美化活動の啓発を図りました。

(5) 衛生部会

衛生部会は、毎年「年間の活動」として行う取り組みを決めて、活動を行っていますが、その内容は以下の通りです。（*印は必ず行う活動）

- * 1. 毎回、ごみ集積場の巡回、資源物分別啓蒙
- * 2. 毎月1回、駐輪場の清掃
- * 3. 年2回（5, 7月）茅ヶ崎海岸清掃に参加
- 4. 湘北地区会議 5月、11月
- 5. 環境フェア一研修会 6月
- 6. 駐輪場の草刈 随時
- 7. 市の環境事業センターとの打ち合わせ 随時
- 8. 衛生部会で環境指導員の意見交換 随時

平成22年度もこれらの項目に沿って、活動を行いました。

(6) ふれあい部会

恒例となった5月5日《子どもの日》の「香川自治会 地引網大会」をふれあい部会主催のもとに開催しました。

第15回目の当日は、晴天に恵まれ参加者は大人207名、小人120名、役員21名を数え会場は大いに盛り上がりました。

1～2網目で採れたシラスは大漁で、会場内で新鮮なシラスを生で食べて頂いたり、釜揚げにして「お土産」に配りました。

平成22年度も香川自治会員の健康と親睦を目的として「地引綱大会」主催を始め、「香川ふれあいまつり」「香川自治会館まつり」等への支援、協力や体振主催の「ソフトボール大会」「卓球大会」「ペタンク大会」等、香川自治会の代表選手を支援しました。

大勢の方々の御協力で、滞りなく活動出来ました事をご報告致します。

(7) まちづくり部会

香川駅前の「さくらハウス」を拠点に、26隊からの編成による防犯パトロールを毎日行い、地域内防犯と小学校下校時の子供の安全を見守って行動しました。

また、毎月15日は茅ヶ崎警察署の係員と「合同防犯パトロール」を実施して、多発している<振り込め詐欺・注意>のチラシなども配って啓蒙活動も行いました。

2月には、平成23年度のパトロール隊長会議を行い、今後の取り組みや問題点などについて意見が出されましたが、今後の活動に生かしていきたいと思います。

防犯パトロールのおかげで、香川での犯罪発生件数は毎年少しずつ減少しています。

香川小学校の生徒有志より「防犯パトロール」に対して、感謝状を頂きましたので「さくらハウス」の窓に張って、防犯ボランティア隊の皆様へ報告しました。

これからも、皆様方の協力を頂き「防犯パトロール」活動に取り組んで行きます。

(8) 会館管理部会

従来の住み込み管理人による会館管理の方法から、朝と晩のパート管理人による管理運営へ大幅な改善を行いました。

自治会館開設以来、初めての試みであり何事も手探り状態の中でその都度、利用ルールを定めて実施して来ました。

その結果、三名の新管理人の多大な努力と会員利用者のご理解によって、大きなトラブルも無く運営することが出来ました。

また、新たな管理体制でスタートした直後の7月には、会館本館を建設以来三十数年ぶりに大改修を行いました。予算の関係から1階のみの、リニューアルとなりました。

リフォーム工事中は、会館利用者にご不便をお掛けしましたが工事後は、「今迄以上に使い易くなった・・・」と好評で、新たな団体の会館使用登録なども有り、前年度に比べ利用度も5割増しと大幅に増加しました。

利用団体も「体操」や「乳幼児とお母さんの集い」「子供会」などの新たなサークルが加わり、活気有る会館に生まれ変わりつつあります。

自主管理運営となりましたが、会館を利用する方々がルールを守って下さいますので、スムーズな運営が行われています。

管理運営につきましてはまだまだ改善の余地もあり、引き続き努力をして参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

以 上